

5. 「企業市民活動推進センター」事業

— コンサルテーション、社員・組合員のV体験、NPOとのコーディネート

「企業市民活動推進センター」(Center for Corporate Citizenship, CCC)は、日本生命財団の助成を受けて、1991年に開設。以来、「企業市民」活動（いわゆる、企業のCSR推進、社会貢献活動）の専門推進機関として活動している。

主な機能は、①CSRを含む「企業市民」活動全般のコンサルタントと研究会の開催、②社員・OB等の市民活動支援のための総合的支援・プログラム提供、③NPOと企業(人)のパートナーシップ作りのためのコーディネート、④社会的責任に関するNPO/NGOからの発信を柱に事業を進めている。

各企業のCSR方針や社会貢献活動のねらいに応じて、実行に移せるよう、具体的な活動先・支援先をコーディネートすることを重視している。

1. コンサルテーション事業

企業市民活動推進センター(CCC)は、社員に自己実現の機会を提供し、NPOを通じて地域社会を活性化させ、企業市民活動に熱心な企業への社員や地域社会(顧客)の共感を高めるコーディネート機関・ファシリテート機関として、以下のようなニーズにそれぞれ応えている。

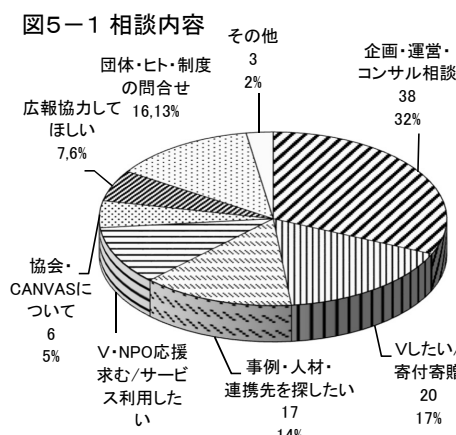
(1) 企業市民活動推進センターへの相談対応

2017年度にセンターが受けた相談内容を図5-1で示す。相談件数は120件(前年度132件)であった。そのうち企業からの相談は、104件(同107)で全体の86.6%(同81.0)を占める。また、労働組合関係からの相談は6件(同11)だった。

相談内容は、大きく三分され、一つはコーディネート(つなぐ)相談(50件、41.7%)、次に企業等がCSRや社会貢献活動を推進するうえでの企画・コンサルティング相談(同38、31.7)、最後に、協会事業等の問合せ他(同32、26.7)である。

このうち、コーディネート相談の主な例は、「社員有志でボランティア活動をしたいので活動先の紹介を」「備蓄品や試供品等を寄付したい」「〇〇のテーマで講師を紹介して欲しい」といった内容で、相談者がつながりたい相手をコーディネーターが探し、提案している。なお、「ボランティアしたい」という相談は初めて窓口を利用する企業等が多く、「企画・コンサル相談」は関係性のある企業からのものが多い。

企業からのボランティア活動相談が微増傾向にあることから、協会ホームページに「企業向けボランティア活動相談事例」を紹介するページを新たに作成した(<http://www.osakavol.org/06/sodanjirei.html>)。



相談内容(相談者の主訴)例	対応プロセスと結果
【ボランティア活動先をつなぐ】 会社の社会貢献として、自然環境保護、植林・植樹などのボランティア活動を検討しているので、どんな活動があるか知りたい。	企業人ボランティアの受け入れ経験豊富な団体に相談したところ、求められているのは植林ではなく間伐作業であることがわかる。相談者に伝えたところ、間伐作業で実施することになり、再度企画を練り、活動内容を提案した。
【CSRの情報提供、ボランティア活動先をつなぐ】 周年記念として、改めて社員ボランティアの必要性について考え促進を図りたい。現在の企業CSR推進のトレンドと、社員が参加できるプログラムを紹介してほしい(賛助企業からの相談)。	周年記念の位置づけを確認し、現在の企業のCSR推進の動向と全国の事例を紹介した。また、大阪で開催される大型イベントの清掃ボランティアプログラムを紹介したところ、従業員の参加を社内のイントラネットで呼びかけ、参加された。
【講師をつなぐ】 環境負荷の低減に結び付けて社内の喫煙率低減を推進するため、たばこの環境負荷に関する講演ができるNPOを探している。個人の問題ではなく、社会的な問題として環境負荷の低減と結び付けたい。	多数の環境系の団体にヒヤリングしたが、健康に及ぼす影響としては話せる講師はいるが、環境負荷となると難しいことがわかった。しかし、健康に関しても個人の問題ではなく、社会的な課題としてとらえられると伝えたところ、健康に及ぼす影響をテーマの団体に講演が実現した。

（2）企業市民活動推進等の企画への助言やコンサルティング

企業市民活動推進センター（CCC）では、企業の社会貢献プログラムの企画助言や事務局受託、専門員派遣なども行っている。

① 市民活動団体への助成プログラムの事務局受託

実施企業	業務内容	業務概要
積水ハウス（株）	「マッチングプログラム」（第13回）の助成事務局受託およびアドバイザー就任	市民活動団体への助成プログラムの協働事務局を受託。アドバイザーに永井事務局長が就任。プロジェクト助成に28件、基盤助成に1件に総額2,618万円を助成。
阪急阪神ホールディングス（株）	第9回「阪急阪神 未来のゆめ・まち基金」助成プログラムの助成事務局受託	09年度から開始した「未来のゆめ・まち基金」市民団体助成プログラムの助成事務局を受託。設計や選定事務に協力。14団体（部門Ⅰ10件、部門Ⅱ4件）に総額900万円を助成。

② NPO組織基盤強化の企画受託

実施企業	業務内容	業務概要
武田薬品工業（株）	武田薬品工業株式会社のNPOの組織基盤強化業務受託（タケダNPOサポートプログラム）	関西の保健医療分野NPOの組織基盤強化とネットワーク形成を目的に2016年10月より4団体のNPOに対して、課題の共有とファンドレイジングをテーマにプログラムの実施など伴走型企画を受託（2016年10月～2020年3月）。

③ 企業等が行う社会貢献事業の助言・コンサルティング業務受託

実施企業	業務内容	業務概要
阪急阪神ホールディングス（株）	「阪急阪神 ゆめ・まちソーシャルラボ」企画運営の業務受託	市民団体・グループ会社の社会貢献活動に関する展示やセミナー、ワークショップ等へのアドバイスや、イベントの情報発信等の業務を受託【新規・継続】
（福）滋賀県社会福祉協議会	「子どもの笑顔はぐくみプロジェクト」アドバイザー業務受託	社協、行政、企業、NPO、生協等のマルチステークホルダーによるプロジェクトの推進会議のファシリテート、ウェブサイト構築等の業務を受託【新規】

④ 企業と市民活動団体の協働事業の広報協力受託

実施企業	業務内容	業務概要
阪急阪神ホールディングス（株）	阪急阪神未来のゆめ・まち基金「ええまちづくり隊2018」広報協力	15年度から開始した「未来のゆめ・まち基金」の過去助成団体と協働して取り組む「ええまちづくり隊」の広報に協力。活動希望者層へのPRや支援センター等へ周知などを行った。

⑤ 労働組合のボランティア講座の企画受託

日程	実施団体	講座内容	プログラム数	参加人数
5月26日～28日	キリンググループ労働組合協議会	①手話入門体験、②車いす体験、③視覚障害者の理解と手引き体験、④施設活動体験、⑤ボランティア講座の5プログラム	5	のべ85人
7月29日	小野薬品労働組合	「まちなか被災シミュレーション in 島本ふれあいセンター」の1プログラム	1	40人

2. 教育・研修・研究事業

（1）社員向けボランティア講座の受託開催、および企業関連の講師派遣依頼

2017年度にセンターが企画・進行全般の委託を受けた講座件数はのべ6件（前年度7件）だった。また、企業や労働組合等からの講師派遣依頼は9件（同4）あり、企業市民活動やCSR等のテーマでの依頼は7件（同3）だった。

（2）「フィランソロピー・CSRリンクアップフォーラム（PCLF）」の企画運営

フィランソロピー・CSRリンクアップフォーラム（PCLF）は、企業の社会貢献担当者やCSR担当者が2か月に1回、CSRやフィランソロピーにまつわるトピックスについて学び、議論を行うフォーラム。2017年度のPCLFは、定例フォーラム全6回のうち、5回は年度テーマである「SDGsに学ぶ」を軸に学び、1回はフィールドワークを行った。年度テーマや各回テーマを何にするか、講師を誰にするか、などの企画は、幹事会を中心にフォーラム会員自らが企画を進めているのが特長である。

① 2017年度の会員企業・団体

17年度の会員企業・団体数は30社・団体（16年度35社・団体。顧問・当協会含むと32）で、企業25社、中間支援NPO5団体であった。

【企業（25社）】 ※幹事会員（7社）は★印

大阪ガス(株)★/大阪商工信用金庫/オムロン(株)/(株)カネカ/関西テレビ放送(株)★/関西電力(株)★/近畿労働金庫★/（株）神戸製鋼所/住友生命保険(相)/積水化成工業(株)/積水ハウス(株)★/ダイキン工業(株)/大同生命保険(株)/大日本住友製薬(株)/田辺三菱製薬(株)/西日本高速道路(株)/西日本旅客鉄道(株)/日東電工(株)/日本テクノロジーソリューション(株)/パナソニック(株)/（株）阪急阪神百貨店★/阪急阪神ホールディングス(株)★/（株）マンダム/三菱商事(株)関西支社/（株）YU IDEA

【中間支援NPO（5団体）】

（社福）大阪府社会福祉協議会/（一財）ジャパングィング/(特)ジャパン・プラットフォーム/
（社福）兵庫県社会福祉協議会ひょうごボランティアプラザ/(特)わかやまNPOセンター

※2017年度の新規会員は、（一財）ジャパングィングの1団体。2016年度末で退会したのは、伊藤ハム(株)、SCSK(株)、（社福）大阪市社会福祉協議会、(株)シャルレ、(株)高島屋、(公財)ひょうごコミュニティ財団、の4社・2団体。

② 定例フォーラム

17年度の定例フォーラムも原則として偶数月火曜日に開催し、年6回、のべ参加者数は270人（16年度は235人。協会・講師等を含む）であった。17年度重点テーマ「SDGsに学ぶ～CSR・CSV・社会貢献活動の取組みで“社会課題先進地”の大阪・関西を元気にする！」を学ぶとともに、会員の親睦を深めた。

また、フォーラムの運営では、幹事会メンバー以外の会員企業に会場を提供してもらったり、グループワークの発表を担ってもらったり、会員企業・団体の出番を増やすよう取り組んだ。



2017年度重点テーマである「SDGs」の体験会

回/日	会場	テーマ	話題提供・講師	参加
第55回 (4/11)	大阪ガス 御堂筋東 ビル	SDGsとは何か? ～企業の役割 と最新動向について～	(株)E-kenzol 代表取締役 榎原友樹氏	48人(25 社・団体)
第56回 (6/13)	関西電力 本店	持続的発展可能性とイノベーション	法政大学大学院 イノベーション・マ ネジメント研究科 教授 米倉誠一郎氏	51人(25 社・団体)
第57回 (8/8)	西日本旅 客鉄道本 社	SDGs時代のサプライチェーン・マ ネジメントにおける取り組み	①(株)伊藤園 常務執行役員CSR 推進部長 笹谷秀光氏 ②(一財)CSOネットワーク 事務 局長・理事 黒田かをり氏	46人(21 社・団体)
第58回 (10/16)	TSURUMI こどもホ スピス	【フィールドワーク】TSURUMI こどもホスピスの挑戦 ～日本初の コミュニティ型のこどもホスピスを めざして～	①こどものホスピスプロジェクト 理事長 高場秀樹氏 ②TSURUMI こどもホスピス ゼネラルマネージャー 水谷綾氏	35人(15 社・団体)
第59回 (12/12)	NEXCO 西 日本	SDGsの世界観を体感しよう!『2 030(ニイゼロサンゼロ)SDGs 体験会 in リンクアップフォーラム』	①富士ゼロックス福岡(株) 亀井直人氏(2030SDGs 認定ファシリテ ーター) ②富士ゼロックス西日本(株) 松浦昇子氏 ③富士ゼロックス(株) 小島将氏	48人(27 社・団体)
第60回 (2/13)	大日本住 友製薬本 社	SDGsを社内にはかに浸透させる か? 【ミニ講演会】道修町の今昔 ～くす りの町で活躍した企業家たち～	①富士通(株) 環境CSR本部 C SR・SD戦略統括部 統括部長 藤崎壮吾氏 くすりの道修町資料館 館長 深澤恒夫氏	42人(26 社・団体)

③ フォーラム自主ゼミ「リンクアップ・ジュニア」の開催

リンクアップフォーラム会員企業の実務担当者の自主勉強会。参加団体は13社で参加者数21人（昨年同期14社22人）。17年度はメーリングリストでの情報交換のみで、会合は開催されなかった。

④ 「リンクアップフォーラム幹事会」の開催

フィランソピシー・CSRリンクアップフォーラムの参加型運営の要となる同幹事会に、新メンバーを1人迎え、運営の活性化を図った。また、参加が遠のいている会員に幹事会メンバーから働きかけて参加を促した。

・日 程：[幹事会] 2017年5月8日、6月19日、8月24日、11月2日、
2018年1月9日、3月5日、計6回

・内 容：定例フォーラムの企画運営、会員企業・団体へのフォローと新入会員勧誘等

・メンバー：大阪ガス㈱、関西電力㈱、関西テレビ放送㈱、近畿労働金庫【新規】、積水ハウス㈱、㈱阪急阪神百貨店、
阪急阪神ホールディングス㈱、大阪ボランティア協会/事務局

（3）「はじめてのCSR・社会貢献講座」の開催【新規】

企業のCSR推進や社会貢献活動の担当に着任して1～2年程度のプロジェクト担当者やその責任者を対象に、少人数での講義および個別相談会の基礎講座を新たに実施。定期的に開催し、個々に寄せられる相談に効率的かつ丁寧に対応していくことを狙いとしている。講師とともに企業市民活動推進センター（CCC）運営委員も同席し、同じ企業の立場としてアドバイス等を行っている。

日程：2017年9月26日、2018年3月14日

会場：市民活動スクエア「CANVAS谷町」会議室

参加者：7人／7社・団体

講師：岡村こず恵（大阪ボランティア協会）、個別相談：企業市民活動推進センター（CCC）運営委員

（4）「うめきた朝ガク」運営委員会への参画

毎月第4木曜日の午前7時30分から1時間限定で「うめきた朝ガク」を企画開催。主に梅田周辺で働く人を対象に、出勤前や通学前等のすきま時間にソーシャルなシャワーを浴びて、フレッシュな気持ちで1日を始められる場を提供した。2017年度はのべ176人が参加し交流した。運営は企業のCSR担当や元担当者、NPOやソーシャルビジネスに取り組む者や支援する者などが参画する緩やかなネットワーク体が担っており、当協会は、運営委員会の代表及び事務局を担っている（会場提供：大阪ガス㈱エネルギー・文化研究所 都市魅力研究室）。

回	テーマ、登壇団体名	日 程	参加者数
43	あなたも市民先生に～子どもたちに多様な価値観を提供する放課後を (放課後NPOアフタースクール関西・後藤愛氏)	2017年4月27日	19人
44	天神祭のごみをゼロに！ (天神祭ごみゼロ大作戦実行委員会/World Seed・岡見厚志氏)	2017年5月25日	13人
45	朝ガクつながりを広げよう、深めよう！(参加者交流会)	2017年6月22日	9人
46	“EXPO'70”から半世紀～2025年万博を大阪・関西へ～ (公益社団法人関西経済連合会 万博推進室・小林義彦氏)	2017年7月27日	23人
47	<夜ガク+暑気払い>高齢社会のホントのトコロ～大阪ええまちプロジェクトで 目指すこれからの大阪～(NPO法人サービスgrant・槇野吉晃氏)	2017年8月24日	18人
48	いつまでも健康で生き生きと暮らすために…～生き方さえも変える演劇の力 ～(スティックシアター/ライター・朝日恵子氏、俳優/演出家・倉田操氏)	2017年9月28日	14人
49	梅田の北っかわから見える”ボーサイ”(「梅田の北っかわ」・平井裕三氏)	2017年10月26日	12人
50	<フィールドワーク>全国最年少防災士と行く☆上町台地防災ウォーク (全国最年少防災士・出水真輝氏、協力：ママコミュ！ドットコム、I×Bラボ、 無衰山淨國寺、一心寺シアター倶楽部)	2017年11月23日	15人
51	<忘年会>(フォトグラファー/プロジェクト・スマイリングベイビー代表・ 堀口マモル氏)	2017年12月21日	16人
52	冬季五輪間近！五輪開催都市・平昌(ピョンチャン)を知ろう (大阪韓国文化院・朴英恵氏)	2018年1月25日	8人
53	待ったなしの働き方改革～どうする何する？！ (サイボウズ株式会社大阪オフィス・玉田一己氏)	2018年2月22日	17人
54	4月2日は世界中の建物がブルーになる日 (NPO法人あっとオーティズム・佐伯比呂美氏)	2018年3月22日	12人